

うたごえ ひょうげん おおぶたい せかい こうりゅう
歌声のなかに入って、からだで表現してみよう!大舞台に立って、世界と交流してみよう!

共生社会をめざす芸術活動

Tokyo ホワイトハンドコーラス

聴覚障害の子どもを中心としたインクルーシブなコーラス・グループをつくります。参加費はどなたも無料です。音から遠いところにいる子どもたちも、さまざまな人々とともに音楽を楽しむことができます。発声に問題がない場合は歌を、難しい場合には一緒に「手歌」(パフォーミング・アーツ)を行っていく、保護者やご兄弟もご参加いただける新しい芸術活動です。東京芸術劇場、駐日ベネズエラ大使館、トット基金、日本ろう者劇団のご協力を得て、インクルーシブな音楽体験の楽しさを分かち合いながら継続的に活動をめざす、共生の理念に基づいたコーラス活動が東京で始まっています。

主催：東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)、一般社団法人エル・システマジャパン
協力：駐日ベネズエラ・ボリバル共和国大使館、トット基金日本ろう者劇団
協賛：ダウ・ケミカル日本株式会社、アサヒグループホールディングス株式会社、キッコーマン株式会社、トヨタ自動車株式会社、株式会社シグマックス

メンバー
募集
参加費無料

ぜひ一緒に活動しませんか

東京芸術劇場における、月1~2回の週末教室と12月のフェスティバル出演へのお誘い

対象 小・中学生中心ですが高校生も可。

定員 30名

日時 2/4(説明会兼練習)、2/25、3/11、3/25、
4月以降の日程はまだ決まっていますが、
月1~2回のペースです

すべて日曜日 14:00~16:00。手話で参加できます。
下記のコンサートを目標に様々な発表の場があります。
いずれも参加費はかかりません。

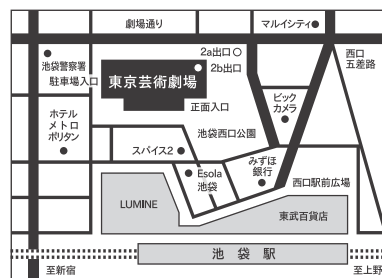
練習場所 東京芸術劇場

豊島区西池袋 1-8-1 TEL.03-5391-2111
(アクセス) JR・東京メトロ・東武東上線・
西武池袋線 池袋駅西口より徒歩2分。
駅地下通路2b出口と直結しています。

発表会 「エル・システマ フェスティバル」
東京芸術劇場コンサートホール

リハーサル 11/30(金) 夕方~夜

コンサート 12/1(土) 午前:通し練習
午後:本番



お申込・お問合せは

mail: whc@elsistemajapan.org tel: 03-6280-6624

メールでのお申し込みの場合は、件名に「ホワイトハンド」とご記入の上、①お子様のお名前、②学年、③保護者様の連絡先、④保護者・兄弟参加の有無をお知らせ下さい。定員になり次第、締め切ります(保護者、ご兄弟の方もご参加いただけます)。

Tokyo ホワイトハンドコーラス



昨年の東京芸術劇場での子どもたちの
交流の様子の映像はこちらより
www.youtube.com/watch?v=BM5JTXbqeG4



希望するすべての子どもたちに集団での音楽教育を無償で提供しているエル・システマジャパンは、人生を切り開く「生きる力」と、子どもたちを中心にコミュニティを育てていくことを目的とし、被災地である福島県相馬市や岩手県大槌町で子どもオーケストラや子どもコーラス活動を行ってまいりました。

理念と活動の方向

聴覚障害や自閉症、発声に困難を抱える子どもが参加できることを重要視した、障害の有無にかかわらずすべての子どもたちが参加できる合唱隊が南米ベネズエラで始まって、22年になります。このとき、白い手袋をして歌とともに生き生きと表現したことから、広義にホワイトハンドコーラスと呼ばれています。日本でも、徐々に聴覚以外の障害の子どもたちや、共同合唱に心を寄せる子どもやおとなも参加できる仕組みを作っていく予定です。

多様な人々とののかかわりの中で、子どもの成長を見守る

エル・システマの音楽教育はグローバルに展開しており、国際交流の機会もあります。昨年の10月22日、東京芸術劇場におけるエル・システマフェスティバルに、ベネズエラからホワイトハンドコーラスの代表メンバーが来日。未就学から高校生までの「東京ホワイトハンドコーラス」のメンバー11人は、相馬子どもコーラスとともに一緒に参加し、共演致しました。今後は、様々なコラボレーションも促進しつつ可能性を広げ、東京オリンピック&パラリンピックの文化芸術プログラムへの参加も検討しています。それ以降も、共感の輪を広げながらインクルーシブな合唱隊としての活動を行っていく予定です。

コロンえりか

エル・システマジャパンスペシャルアドバイザー
東京ホワイトハンドコーラス指導担当

ベネズエラ生まれ。聖心女子大学・大学院で教育学を学んだ後、英国王立音楽院、声楽科修士課程を優秀賞で卒業。同年ウィグモアホールデビュー。モーツァルト・フェスティバル(ブリュッセル)、宗教音楽祭(フィレンツェ)、日英国交150年記念メサイア(ロンドン)でソリストを務めるなどヨーロッパと日本を中心に国際的に活躍するソプラノ歌手。これまでパリ・オペラ座メンバー、国内の主要オーケストラはじめ、キリ・テ・カナワ、ジョン・バエスなどと共演。

代表曲は父エリック・コロンが平和への願いを込めて作曲した「被爆マリアに捧げる賛歌」でCD出版されている。聖心女子大学在学中は「聴覚障害の子どもと音楽」について研究し、ワークショップを行ったり、コンサートで共演するなど長年関心をもって取り組んでいる。現在4児の母。



写真左から コロンえりか、レオナルドメンデス(ベネズエラの特別支援プログラムディレクター)、井崎哲也

井崎哲也

東京ホワイトハンドコーラス指導担当

佐賀県出身、東京教育大学附属聾学校卒業。1974年、東京パントマイム研究所でパントマイムを習い、1980年には「東京ろう演劇サークル」(1981年に「日本ろう者劇団」に改称)の設立に参加する。1982年よりアメリカ合衆国のプロろう者劇団「ナショナルシアター・オブ・デフ」のメンバーとして1年半参加した後、日本ろう者劇団に復帰する。日本ろう者劇団の代表代行を務めている。なお、

NHK教育テレビジョンの手話講座番組『NHKみんなの手話』に、講師として出演していた他、1995年日本テレビのドラマ『星の金貨』の手話指導をも手がけた。2009年の映画『ゆずり葉-君もまた次のきみへ-』には、ろうあ連盟の大川事務局長役で出演している。

東京芸術劇場

東京芸術劇場は、東京都が都民のための音楽・演劇・歌劇・舞踊等の芸術文化の振興とその国際的交流を図るため、平成2年10月に開館しました。世界最大級のパイプオルガンを有するクラシック専用の大ホール(コンサートホール)、演劇・舞踊等の公演を行う中ホール(プレイハウス)と2つの小ホール(シアターイーストとシアターウエスト)を備えています。加えて、4つの展示スペース、大小の会議室やリハーサル室も併せ持ち、展示や講座、ワークショップ等、上演以外の芸術活動も行いうることができる複合的な芸術文化施設です。

東京
芸術
劇場

Tokyo
Metropolitan
Theatre

エル・システマジャパン

エル・システマは、1975年、貧困や治安の悪化という問題を抱えていた南米ベネズエラで、子どもたちを守るために始まった音楽教育プログラム。現在では、70以上の国・地域でエル・システマの理念に基づいた音楽教育が実施されています。日本では、東日本大震災で被災した子どもたちが音楽での経験を通して、自信や尊厳を回復し自分の人生を切り開いていく力を育むことを当初の目的に、2012年よりエル・システマジャパンとして、福島県相馬市、岩手県大槌町、そして、2017年より長野県駒ヶ根市でも活動を開始しました。家庭の事情にかかわらず、どんな子どもも音楽に触れられること、皆で奏でるオーケストラやコーラスの形で学んでいくことを大切に、自己表現の場として、そして音楽が人と人をつなぐことを目指しています。

ベネズエラのホワイトハンドコーラスの
紹介動画がご覧いただけます

Web: www.elsistemajapan.org

Facebook: @elsistemajapan

Twitter: @ElSistemaJapan



Web: www.geigeki.jp

Facebook: @geigeki

Twitter: @geigeki_info

